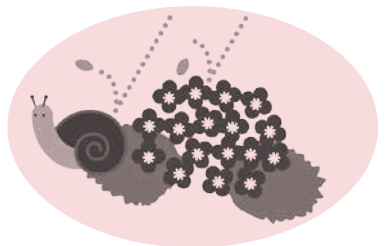


BOB会 関東支部 だより



6/1 2024年 (令和6年) 第386号

JTBグループ OB・OG会 関東支部

〒110-0005 東京都台東区上野1-10-12 商工中金・第一生命上野ビル7階
 電話 03-6284-4875 FAX 03-6284-4876
 関東支部ホームページアドレス https://jtbob.com/kanto_hp/wp/

発行：BOB会関東支部

2023年度 お客様紹介運動実績

II JTBグループ応援運動II

平素、お客様紹介運動にご尽力いただき、ありがとうございます。

JTBはコロナ禍の厳しい環境を乗り越え、個人旅行においても店舗の営業施策転換とWeb販売との棲み分け、商品体系の抜本的見直しなど、今、次の成長に向けて様々な改革を進めています。

例えば、以前の国内・海外のセツト旅行をご存知の方は、ダイナミックパッケージは申込日で価格が異なることや、パンフレットの2次元バーコードから旅行価格を確認することなど、昔の知識が役に立たない場合もあり、様々な場面で戸惑うことがあったのではないかと思います。そんな改革の流れの中、今後とも、ますますのご支援をよろしく願います。

2023年度お客様紹介運動の実績は、左記のとおりです。

◎旅行紹介(対前年)

129件 (59%)

2397万円 (75%)

◎ナイスギフト紹介(対前年)

181件 (73%)

1196万円 (74%)

◎おせちの鉄人(対前年)

53件 (87%)

◎Web旅行紹介(対前年)

66件 (80%)

なお、今まで「お客様紹介運動」というタイトルを掲げていましたが、ご自身の旅行は紹介にならないと考える方もおられることから、今年度から「JTBグループ

応援運動」として推進してまいります。

吉例の「感謝の意」は、旅行紹介、ナイスギフト、それぞれ取扱額のベスト3の方に贈呈させていただきます。

☆旅行紹介ベスト3

松井 勝彦さん(湘南)

船山 里子さん(なんたい)

鶴岡 克己さん(武蔵野)

☆ナイスギフト紹介ベスト3

新井 京子さん(東京23)

中島 嘉秋さん(さきたま)

野崎 正治さん(湘南)

ありがとうございます。

参加者募集

お申し込みはBOB会事務局へ
 (所属倶楽部名・年齢要)

初夏の暑気払い懇親会

忘年会以来の初夏の懇親会を開催します。会場は、JTB水戸支店近く、水戸駅南口から徒歩7分のプレジデントホテル水戸です。皆さんで楽しく懐かしく、そしてゆつくりと初夏の夕べを過ごしてみませんか？ 特別イベントもご用意しました。

他倶楽部の方々の参加もお待ちしております。

期日 7月9日(火) 17時開宴

会場 プレジデントホテル水戸12階

「レストラン 滬」

会費 7000円

主催 ときわ路倶楽部

担当 小坪 達男

☎080(5065) 2108

池田 勇

☎090(2670) 9663

倶楽部だより

武蔵野倶楽部

二ヶ領用水と 久地円筒分水を歩く(報告)

菜種梅雨の風雨が弱まった3月25日、JR南武線登戸駅に集合し、江戸時代初期に農業用水として造られた「二ヶ領用水」沿いを歩きました。

両岸の桜並木がピンク色に染まって出迎えてくれる予定でしたが、代わりに時折傘の花が咲くという少々残念な天候でした。それでも、1輪、2輪とソメイヨシノの花を見つけては喜び、用水に遊ぶ鴨や鷺などの鳥達に励まされ、春の訪れを満喫しました。

散策の後半では、「久地の円筒分水」という聞き慣れない装置の正体を知ることができました。川の水を近隣の村々に公平に分配する仕組みで、地上に降り立ったUFO(未確認飛行物体)のような

参加者募集一覧

お申し込み、お問い合わせはBOB会事務局へ。

実施日	内容	主催
6月 26日(水)	南摩ダム見学・鹿沼散策とバーベキュー	なんたい
7月 9日(火)	初夏の暑気払い懇親会	ときわ路
8月 23日(金)	『学芸シリーズ』歌舞伎座観劇会(8回目)	東京23

ゴルフコンペ募集一覧

詳細はHPの各倶楽部主催ゴルフ(募集)参照。

開催日	コンペ名	場所	主催
6月 19日(水)	第150回なんたい杯ゴルフ	宇都宮ガーデンGC	なんたい
7月 12日(金)	第128回ゴルフコンペ	内原カントリー倶楽部	ときわ路
7月 17日(水)	第151回なんたい杯ゴルフ	宮の森CC	なんたい



久地の円筒分水にて

形状をしています。当時も今も水の確保は重要問題ですが、この分配方式なら村同士の争いを避けることができるはずと、先人の知恵の深さに感動しました。

なお、当日のフォト日記を関東支部HPに掲載していますので、ご笑覧ください。(山田 記)

東京23倶楽部

『花シリーズ』東京さくらトラムで
桜の名所を巡る(報告)

桜の開花が遅れ、気をもんだこの春、3月28日に都内の桜の見どころを巡りました。



肥後細川庭園にて

地下鉄早稲田駅をスタート、神田川沿いを、地域の歴史に精通された23倶楽部の榎本宗輔さんに解説いただきながら散策しました。かつて松尾芭蕉が奥の細道以前に暮らしたという「関口芭蕉庵」。その頃芭蕉は神田上水の改修工事に携わったと伝わります。さらに隣接する肥後藩主細川家の下屋敷跡「肥後細川庭園」。桜は咲き始めでも、椿・木蓮・シヤガの花々に迎えられました。

また、およそ百年前に神田川の清流で染色業が盛んだった頃の名残の「東京染めものがたり博物館」では、ご婦人方が思いがけず染め物のシヨッピングを楽しみました。

すぐ近くを通るレトロな東京さくらトラム(都電荒川線)に面影橋駅から大塚駅まで乗車、駅近くのホテルで季節の和食をいただきました。

午後はソメイヨシノ発祥の地、駒込・巣鴨を、このエリアのボランティアガイドでもある23倶楽部の野萩勝利さんの流暢な道案内で散策。高村光太郎・智恵子夫妻らが眠る染井霊園をひと回りし、再び東京さくらトラムで飛鳥山まで足を延ばし、江戸・明治・大正の人々が楽しんだ都内桜の名所巡りは幕を閉じました。(栗林 記)

さきたま倶楽部

戦国時代を経て残る鉢形城址と
長瀬ライン下り(報告)

4月5日、参加者15名、小雨降る寄居駅を出発。まず、ボランティアガイドの案内で鉢形城址を巡りました。この断崖絶壁の要害を前に数多の戦鬪が繰り広げられた



氏邦桜前にて

ことを現代の人は現実として信じられないでしょう。今年は桜の開花が遅れましたが、当日は早咲きの氏邦桜(城主の北条氏邦に因んだ愛称)を観ることができ、地上と違った景観に満足しました。

城址から荒川正喜橋を渡った所には、この辺りの岸辺をこよなく愛した、7代目松本幸四郎の別邸がありました。今は地元の憩いの場、雀宮公園になっています。

長瀬地区では、長瀬駅から宝登山神社に向かう参道の満開の桜並木に皆感動し、最後に長瀬ライン下りを楽しみました。(関根 記)

秩父札所巡り(第5回)(報告)
4月17日、参加者13名、秩父鉄道影森駅をスタート。まずは27番大淵寺へ。裏山に立つ護国観音は高崎・大船と共に関東3大観音と呼ばれています。



29番長泉院にて

28番橋立堂は、近くに鍾乳洞があるように石灰岩に沿って立っていて、本尊は秩父札所唯一の馬頭観音です。平坦な道を行き、29番長泉院へ。ここは龍神伝説があり、本尊の聖観音は龍頭観音とも呼ばれています。途中で枝垂桜で

名高い清雲寺がありました。残念ながら桜はもう散っていました。昼食は「そば道場あらかわ亭」で、ざるそばと小天井を美味しくいただきました。次の札所には電車で行きましたが、電車待ちの間、買い物や昼寝をして、武州中川駅から白久駅へ、そして30番法雲寺へ。30分程坂道を歩き、唐の玄宗皇帝が楊貴妃の菩提を弔うために自刻したと伝えられる如意輪観音を参拝。別名楊貴妃観音とも呼ばれていて、絵馬にも美しい楊貴妃が描かれていました。

少し暑い一日でしたが、4札所を元気に巡りました。(中島 記)

北関東倶楽部

通常総会・親睦会(報告)

4月8日、「ホテルメトロポリタン高崎」にて、21名の出席を得



て2024年度通常総会を開催しました。

木部世話人代表の倶楽部運営への熱い思いが込められた挨拶で開会され、(1)事業報告/決算報告、(2)事業計画案/予算案、(3)当倶楽部会則制定等、全ての議案が無事承認可決されました。

改めて倶楽部会員相互の親睦・交流を深める活動を推進していくことを確認し、新年度がスタートしました。

総会後の親睦会では、久しぶりに会う会員相互の近況を語り合いながら、時を過ぎるのを忘れ、笑顔が絶えない楽しい時間を過ごすことができました。(落合 記)

湘南倶楽部

湘南倶楽部創立30周年記念バス旅行「早春の三島を訪ねる」(報告)

4月8日、横浜駅に28名が集合(現地参加2名)。雨を心配しつつ、定刻8時に出発しました。

東名高速は混雑もなく、バスは雪帽子の富士山を右に左に見ながら走り、三嶋大社に到着。凶らずも満開の桜が迎えてくれ、皆大喜び。奈良時代の古文書にも出てくる伊豆国随一の社に参拝しました。そして早めの昼食、お楽しみ品の鰻屋へ。三島鰻の旨さは富士山の伏流水にあり……清水に数日さらされた鰻は、身もふっくらとして香ばしく、誠に美味でした。

雨がポツポツ落ちてくる中、柿田川湧水公園へ。富士山に降った雪が28年を経て、こんこんと湧き出ている、自然の神秘を感じずにはいられませんでした。

続いて三島スカイウォークへ。全長400mの吊り橋で、高所恐怖症の数名を除き空中散歩を楽しみました。朝見えた富士山は雲隠れでしたが、遠く駿河湾を望めました。

最後は伊豆フルーツパークでお土産を買い込み、横浜への帰途に6年ぶりのバス旅も、手頃な参加費で内容も濃かったと、好評のうちを終了しました。(鷺澤 記)



にいがた倶楽部

第9回にいがた街歩き (報告)

4月10日、13名の参加で新発田編を実施しました。新潟駅より40分で新発田駅へ移動。ボランティアアガイドの案内で、新発田生誕の実業家大倉喜八郎が、東京向島に建設し、近年新発田に移築された蔵春閣を見学。明治時代、渋沢栄一や政財界の大物、海外からの賓



蔵春閣前にて

客をもてなす迎賓館としての役割を担った。水晶のシャンデリア、欄間の彫刻、そして谷文晁筆と言われる天井画等絢爛豪華を象徴する建築物。

この後、県内唯一の大名庭園清水園と足軽長屋を見学。前日の悪天候から一転、青空と桜そして緑の回遊庭園が織りなす『春爛漫』を楽しんだ。

食前酒を王紋酒造での試飲で済ませた後、「割烹北辰」にてミニ会席を堪能し、自由解散で駅まで移動、帰路の途について。(高橋 記)

常磐倶楽部

清水公園つじ鑑賞とバーベキュー (報告)

4月18日、つじの花も開花し始めた野田清水公園バーベキュー会場で他倶楽部9名を含む32名の参加で開催しました。

新倉代表の挨拶、二階堂さんの乾杯で開宴し、今年是有名銘柄の日本酒、新発売のビール等飲み物の内容も充実して、皆さん酒量も増えました。また、新鮮な肉、野

菜も十分で、参加者全員満足して話が弾んでいました。心配された天気も予想が外れ、絶好のバーベキュー日和となりました。初参加の方も含め昔話に花が咲き、楽しいひと時に時間の経つのも忘れ、予定時間を過ぎてから矢澤事務局長の中締めで来年の再会を約し終了となりました。(西袋 記)



2024年BOB会常幹倶楽部 清水公園つじ鑑賞とバーベキュー 2024.4.18

ときわ路倶楽部

久慈川畔のお花畑でバーベキューパーティー (報告)

4月30日、「道の駅常陸大宮・かわプラザ」にあるバーベキュー広場にて、12名の参加で開催しました。

目の前は広々とした久慈川の河川敷、周りは春の花々がいっぱい。少し雨模様ではありましたが、バーベキューと親睦を皆で楽しみました。寺門代表よりたく

さんの野菜が提供され、それに新鮮な肉魚貝：お腹を満たして、次回(夏の懇親会)の再会を約束し帰路につきました。(池田 記)



同好会だより

やぐるま(川柳会)

4月の互選句

4月の題は「波」

舵取りを妻に任せて波静か

手塚 実

つらからう津波に向う防波堤

竹田 圭子

老故か波風立たぬ夫婦仲

丸木 正登

株高値波に乗れずまた逃がす

横山 信之

顧みて波瀾万丈なき人生

荒井 春雄

大波小波過ぎて味出る老夫婦

長谷川 政榮

政界に改革の波夢なのか

岡田 秀雄

(手塚 記)

テニス同好会

第15回お花見会 (報告)

3月29日の予定でしたが、全く咲いていない桜と大雨に当たってしまい、4月5日に延期して、定期練習後のお花見親睦会を開催しました。まだ桜は3分咲きながら、王道の「ザ・花見」宴会を12名の参加者で楽しみました。

テニスの練習場所でお花見場所でもある清原工業団地へは、昨年開通したLRTを利用して行くことができ、便利になった宇都宮を実感しました。(船山 記)



会員だより

退職後のセカンドライフ

さきたま 石黒 憲二

まずは、退職前から計画していた旧街道の東海道・中山道・甲州街道を歩くことから始めました。構想を練って、気候を考えながら日程を組み、踏破しました。江戸

時代の人になった気分です。楽しい時を過ごしました。

その後、同じシニアが集まっている地元のシニア大学に入学し、2年間の講座と部活動で充実した日々を過ごして、卒業後も部活動を継続しながら、仲間達と楽しい時を過ごしています。

地元の歴史にも興味がありまして、浦和ガイド协会会员募集に応募し、ボランティアガイドとして活動しています。ガイドをする際、いかにして時間内にガイドを終わらせるか、資料作りに苦労していますが、無事に当日ガイドを終了した時には達成感が得られ、それを糧に頑張つてガイドを続けています。

また、地元の公民館広報に掲載する「私たちの浦和学」のテーマを与えられて、会員が順番に原稿を作成しています。色々な文献に接するので、ガイドする際の資料作りに役立っています。

今後も勉強しながらボランティアガイドを続けてゆきたいと思えます。



旅の途上、フィリピンで

さきたま 小見山 進

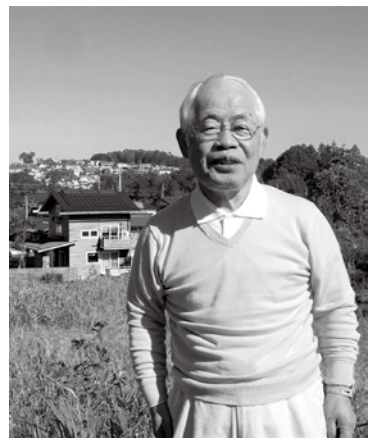
もう50年前の出来事。私は某製薬会社による薬局オーナー25人の

招待団体旅行の添乗員でフィリピンのマニラに行った。3泊4日の旅で、その3日目のことだった。

マニラからバスで2時間半程のバグサンハン(映画『地獄の黙示録』のロケ地)の川下りを楽しんでの帰り、マニラ郊外に差しかかると、突然空が暗くなり、豪雨になった。川の水が溢れ、道路は見る見るうちに濁流に飲み込まれた。橋が流された。バスはその場で立ち往生。日が暮れて暗闇になり、バスの運転手とガイドが様子を見に行つたが、そのまま戻らず。26人の日本人がバスの中に取り残された。水かさが増しバスは流され、ガードレールに引っかかって止まった。「マニラ郊外で日本人観光客26人が遭難」、翌日の新聞記事が頭をよぎった。バスの中が騒然としてきた。

その時、「添乗員さん遠くに灯りが見える」という声があった。それを聞いた私は「このままここにいたら、バスごと流されて死んでしまう。灯りに向かって歩きましょう。水は腰までの深さです。荷物をまとめて頭の上に乗せて私の後に付いてきてください」と話し、闇夜の濁流の中を先頭になって歩き出した。

20分30分くらい歩くと、小高い丘の上で数十人が焚き火をしていた。人々は私達に驚きながら、焚き火の周りに招いてくれた。私は命が助かったと思った。団員にお土産に買ったお菓子でもいいから出して、お礼に使わせてください。歌を歌ってお互いに励まし合いましよう。日本が戦争をしていた国



敬称略

です、軍歌はダメです。童謡にしましょう」と提案した。そして、その場合は日本とフィリピンの歌合戦のような大合唱になった。しばらくすると、フィリピン軍のトラックが来た。日本人観光客で、マニラに帰る途中で遭難したことを訴えたところ、私達はトラックでマニラのホテルまで送られた。夜中の1時だった。後に、当時のフィリピンは戒厳令下で、夜の12時には軍隊の見回りがあり、その軍隊に助けられたことがわかった。

その日の朝8時にマニラを出て、正午には全員が無事羽田に帰ることができた。たくさんのお土産話を持って・・・。

【共同通信元記者のブログより】人は日々、死と隣り合わせて生きている。それを意識するか、人によって異なる。ここで紹介した小見山進さんの体験は、限界ぎりぎりまで追い込まれても人の生きる力の強さを示している。

「お客様紹介運動」ご協力いただきました

2月 敬称略

◆旅行(出発分)◆
五十嵐雪雄 石川尅巳 小川睦美
小曾根利文 金子守雅 菊地和夫

庄 達夫 鈴木泰夫 戸倉 高
西袋哲也 羽鳥 均 原田清孝
松井文雄 三富峰子 山本喜一

◆3月 敬称略
◆旅行(出発分)◆
井筒秀明 奥村明美 小曾根利文
加藤弘朗 金政初美 多々良正子
鶴岡克己 寺門 忍 長島喜恵子
橋本紀子 藤田 勝 船山里子
真次敏夫 米澤竹雄 渡辺千枝
◆ナイスギフト◆
小川 元 小林哲二 齊藤寛子
塩野ますみ 鈴木恵子 中島嘉秋
濱野キヨ子 藤田 勝

【新入会員を】
BOB会に新たに入会された10名の方々をご紹介します。
(4月)
横浜市 高井 晴彦さん
(湘南倶楽部)
世田谷区 嘉本 繁実さん
(東京23倶楽部)
川口市 寿浦 修二さん
所沢市 永井 洋之さん
(さきたま倶楽部)
三鷹市 今井 敏行さん
府中市 末永 安生さん
(武蔵野倶楽部)
船橋市 川口 大景さん
(京葉倶楽部)
鴻巣市 田沼 令子さん
前橋市 前川 隆さん
(北関東倶楽部)
さくら市 落合千枝子さん
(なんたい倶楽部)

お知らせ

新入会員勧誘のお声がけを!

BOB会には、JT BおよびJT Bグループ会社・団体において、社員・契約社員として5年以上勤務し、退職した方であれば、入会することが出来ます。

また、会員および会員資格のある方が死去した場合、その配偶者の方も、当該支部の理事会の承認を得て入会することが出来ます。お近くにそのような方がいらっしゃいましたら、ぜひお声がけください。

会員日より原稿募集中

情報交換の場として、会員日より欄を活用することができます。皆様の、近況、旅行記、夢や抱負、自慢、趣味、近況など(除く営業目的)、ぜひお知らせください。500字程度の原稿にタイトルを付け、ご自身の写真を添えて、BOB会事務局支部日より担当までお送りください。

◎住所 FAX 11ページ最上段の支部日よりタイトル蘭参照。
◎メール job@profocn.ne.jp

訃報

星野 収さん (78歳)
令和6年4月19日
宮嶋 恂さん (90歳)
令和6年5月6日

謹んでお悔やみ申し上げます。

◎本部・支部ホームページ(HP) 閲覧コード

ユーザー名 jtbobog
パスワード 24319